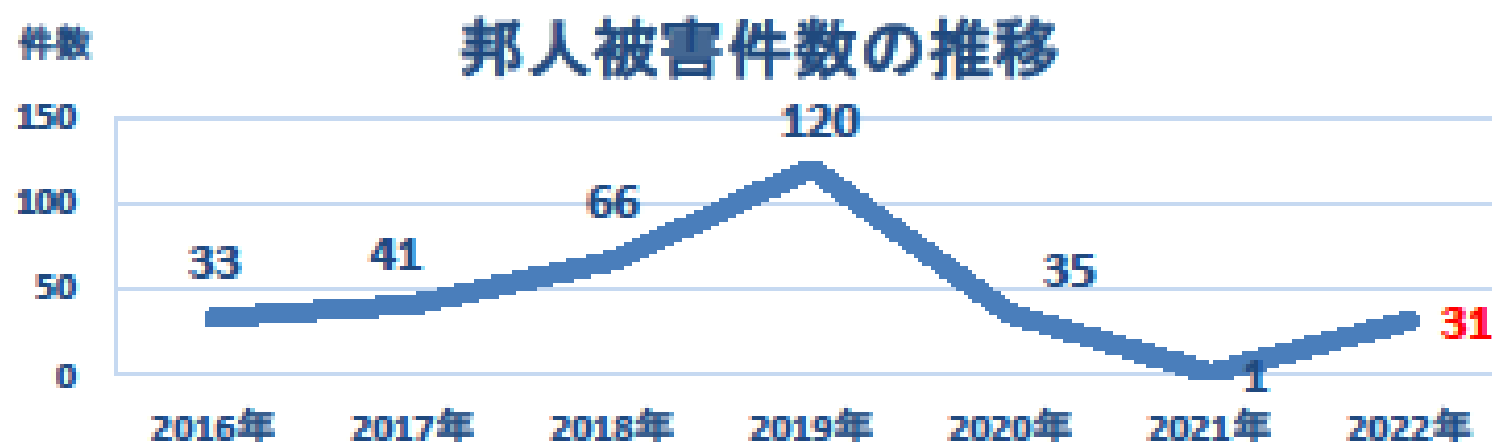


ギリシャ邦人被害「要注意ランキング2022」

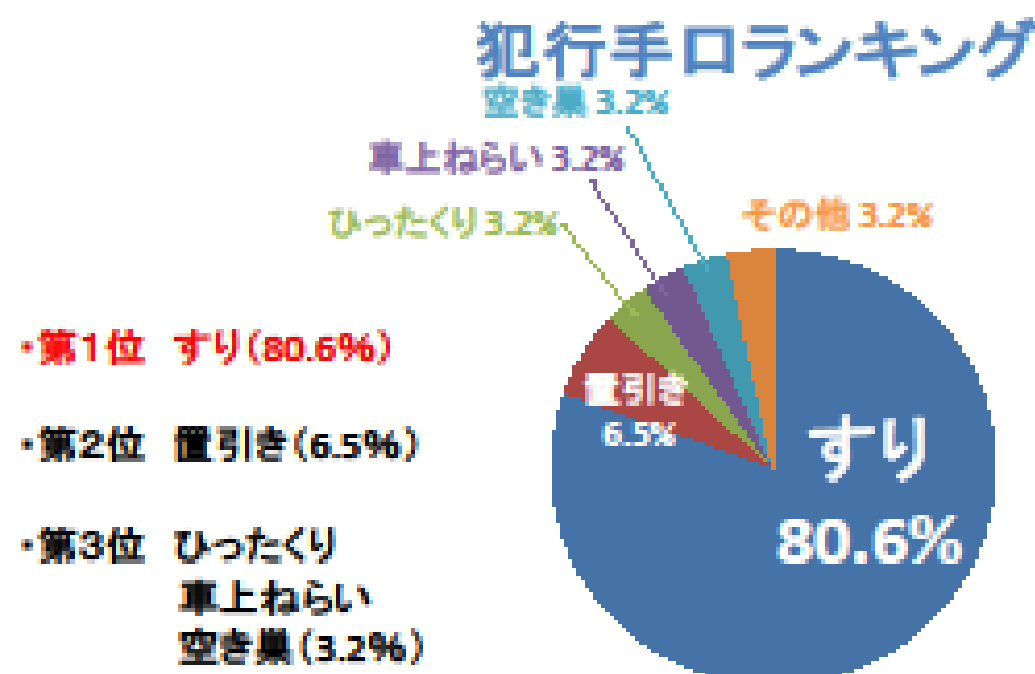
被害件数

・2021年はコロナによる規制のため邦人被害が1件のみであったが、規制緩和後の2022年は邦人被害が31件と増加しています。



犯行手口ランキング

・**すり**が圧倒的！！



周囲に人がいる時は、リュックサックは必ず身体の前で保持し、周囲の警戒を怠らないでください。

ズボンの後ろポケットにも注意してください。ポケットにボタンがついていても盗まれます。



被害場所ランキング

・第1位 電車・駅(アテネ市内)(32%)

プロのすり集団が狙っています。最も注意が必要です。リュックサックから財布等を盗まれるすりが多発しています。



ギリシャで最も被害が多いのがアテネの電車・駅です。人混みの中で持ち物を盗む被害が多発しています。中には鞆をナイフで切って中身を盗む手口も。

・第2位 シンタグマ広場周辺(アテネ)(26%)

観光地に気を取られている間に鞆等を持ち去られるほか、声を掛ける等してわざと気を逸らせる手口も発生しています。



急に声を掛けられても慌てることなく、まずは自己の持ち物に注意するように心掛けましょう。

・第3位 アクロポリス(アテネ)(16%)

アクロポリス遺跡内で被害が発生しています。広大な世界遺跡の前でも常に自己の持ち物に注意しましょう。



本人でも気がつかないうちに盗まれています。人に紛れてすり狙っています。

・第4位 プラカ(アテネ)(10%)

荷物から目を離した隙に置き引き被害に遭っています。野外レストラン以外にも室内施設でも常に注意の目を！



荷物は手元に置いて、目を離さないようにしてください。足下や椅子の背もたれに置いて盗まれているケースもあります。

※上記は、在ギリシャ大使館手集計による参考数値です。